

あなたなら きっと できる！

Yes、You Can

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 進路通信 第11号 令和元年12月18日発行

中2 体験実習を終えて

11月27日(水)28日(木)に、中学部2年生の職場体験学習がありました。生徒の感想からはとても意義に過ごした職場での様子が伝わってきます。

生徒の感想：「体験を通してやはりコミュニケーションをとるのが一番難しかったかなと思った。周囲の人の声やテンポにそれぞれちがいがあって、今以上に読み取る力の必要性や筆談の必要性を強く感じた」「体験を通して仕事がどれくらい大変なのかがよくわかりました。ずっと立ち続けて、途中休みたくても無理なのがつらかったです。自分で体験してみて、毎日自分の親やたくさんの人が働いていることが本当に大変なこととわかりました。親には感謝したい気持ちでいっぱいです」「はじめてお客様を案内してあげて『ありがとう』と言ってもらえた時は、本当に仕事をしてよかったと思えてうれしかったです。職員の方がやさしく接してくれたこともとても感謝しています」「職場の家族のようなやさしい雰囲気がとてもよかったです。また同じ職場で働きたいと思います」



高2 五者面談を終えて

12月13日(金)、本校の就労支援アドバイザーである東京聴覚障害者支援事業所 所長の矢野 耕二様を迎え、就職を希望している高等部2年生4名の五者面談を行いました。矢野様には、授業や給食の様子も見学していただき、それぞれの長所や課題となるところも助言していただきました。

面談では、高等部を卒業して就職した時にどのような場面であろう者の先輩方が悩みをもつのかということやジョブコーチの経験などからわかりやすく教えていただきました。また、企業側は、専門的な技能を最初から求めているのではなく、「仕事を休まない」「場に応じた挨拶ができる」「場の空気を読む」といった社会性がどれだけ身についているかということを求めているので、卒業までの間にたくさんの聴者やろう者と関わり、様々な経験を通してそういった力を身につけてほしいと助言していただきました。